

記入例

令和××年××月××日

坂井市長 池田 禎孝 様

補助事業者等

〒 919-0592

住所 坂井市坂井町下新庄1-1

氏名 坂井 花子 印 ※

(※) 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

連絡先 〇〇〇-△△△△-××××

補助事業等実績報告書

令和 〇年 〇月 〇日付け坂井市移指令第〇〇号で交付決定のあった補助事業等が完了したので、坂井市補助金等交付規則第15条の規定により、関係書類を添えて報告します。

1 交付決定通知年月日等	令和〇年〇月〇日	指令番号	坂井市移指令第 〇〇号
2 補助年度	令和〇年度		
3 補助金等の名称	坂井市空家診断促進事業費補助金	契約日	
4 補助事業等の名称	坂井市空家診断促進事業		
5 補助事業等の事業期間	着手	令和××年××月××日	空家診断及び支払いが完了した日
	完了	令和××年××月××日	
6 補助金等の交付決定通知額 (a)	( 35,000 円 )		
7 補助金等の既交付額 (b)	0 円		
8 補助金等の精算額 (a)-(b)	35,000 円		
9 補助事業等の成果	交付申請書のとおり、空家の診断を完了することができた。 (交付申請時の成果目標を達成できなかった場合は、その理由)		
10 添付書類 (添付する書類の□欄をチェック(☑)してください。)	<input checked="" type="checkbox"/> 契約書・請書等又は請求書の写し（内訳明細を記したもの） <input checked="" type="checkbox"/> 既存住宅状況調査報告書等（調査報告書、劣化事象等を記入した図面、外観及び劣化事象等を写した状況写真、診断を実施した既存住宅状況調査技術者の登録証の写し等） <input checked="" type="checkbox"/> 領収書の写し（又は代金支払証明書等代金の支払・受領が分かるもの） <input checked="" type="checkbox"/> 坂井市空き家情報バンク登録完了書の写し（申請時点で空き家情報バンクに未登録の場合） <input type="checkbox"/> その他市長が必要と認める書類 ( )		

注1 「交付決定通知年月日等」、「指令番号」及び「補助金等の交付決定通知額」欄には、変更があった場合は、変更承認書に記載された年月日、指令番号、変更後の交付決定額を記載してください。

2 交付変更承認を行わない10%未満の減額変更の場合には、( )に変更前の金額を記載

してください。

(様式第8号 別紙)

## 記入例

### 経費の配分調書

事業区分 (内容)	補助事業 等に要す る経費	補助対象 経費	負担区分				自己負担 額
			市補助金 等申請額	その他の補助金等			
				国	県	その他	
空家診断	80,000円 ( )	55,000円 ( )	35,000円 ( )	円 ( )	円 ( )	円 ( )	25,000円 ( )
合計	80,000円 ( )	55,000円 ( )	35,000円 ( )	円 ( )	円 ( )	円 ( )	25,000円 ( )

注1 「事業区分」欄には、経費名又は細分された項目等当該補助事業等において区分すべきこととされている事項を記載してください。

2 「補助事業等に要する経費」欄には、対象となる補助事業等に要する経費額を、「補助対象経費」欄には、「補助事業等に要する経費」のうち、補助金の対象となる経費額を記載してください。

3 「負担区分」欄中「その他の補助金等」の欄には、当該補助対象経費のうち市補助金申請額及び自己負担額以外で支弁する経費（寄附金、市費以外の補助金等）があるときは、その額を記載してください。

4 「負担区分」欄を「市補助金等申請額、その他の補助金等、自己負担額」以外に細分する必要がある場合は、適宜、欄を追加して使用してください。

5 交付申請の際の内容と変更が生じる場合は、変更後の金額を（変更されない部分を含む。）を上段に、変更前の金額を下段に括弧書きで記載してください。